

施設名	蓬萊橋(ほうらいばし)								
所在地	静岡県 島田市南町地先	所在地2	静岡県 島田市南2丁目地先						
管理者等	農道に分類 島田市役所農林課の所掌。 (蓬萊橋土地改良区財産)								
施設種類・分野	河川		橋						
施設概要 (明治期との関連含む)	<p>蓬萊橋は、静岡県島田市の大井川に架けられた木造橋。全長は897.422 m(幅2.7m)。橋脚の構造は鉄筋コンクリート製、渡し板はすべて木製の有料橋で、歩行者や自転車のみ通行できる。</p> <p>〈蓬萊橋の歴史〉 明治2年(1869年)、徳川旧幕臣であった中條金之助景昭たちが、勝海舟に牧之原台地の開拓を願い出て、茶園の開墾を行った。茶栽培の安定と共に、日常の生活物資を求めたり、茶園との行き来のため、大変危険な思いをしながら渡し船で、大井川兩岸を渡っていたが、明治11年(1878年)に、島田宿開墾人総代たちが、静岡県令の許可を得て、明治12年(1879年)に蓬萊橋が架橋された。</p>								
	島田市HPより引用								
築造時期	明治初期			時期詳細	明治12年				
関連人物	とくがわいえさと かつかいしゅう ちゅうじょうきんのすけかげあき 徳川家達 ・ 勝海舟 ・ 中條金之助景昭								
関連企業	—								
トピックス (特徴のエピソード)	蓬萊橋の名前の由来は、徳川家達が旧幕臣たちの激励のために、牧之原台地に訪れた時に、牧之原開墾地を宝の山を意味する「蓬萊山」に例えたことによる。現在では木造の橋は珍しく、島田の市街地と対岸のお茶の産地で有名な牧之原大茶園を繋ぐ農道橋であることから、歴史的農業資産として県内外から大勢の方が訪れ、映画やテレビドラマなどの撮影にもたびたび利用されている。「厄なし(897.4)の橋」や「長生き(長い木)の橋」とも呼ばれて、平成9年12月30日付けで「木造歩道橋として世界一の長さ」と英国ギネス社に認定された。また、今では数少ない賃取橋としても有名である。								
歴史的な遺産等の指定の有無等	○	選奨土木遺産(土木学会)	—	文化財(文化庁)	—	近代化産業遺産(経産省)	—	世界遺産(ユネスコ)	—
	その他の指定・認定		ギネスブック認定！世界一長い木造歩道橋						
その他 (関連資料、文献)	静岡県の近代化遺産：静岡県近代化遺産(建造物等)総合調査報告書 日本の土木遺産-日本文化の象徴・近代化遺産を訪ねて-(石井一朗 1996.5.8)								
管理者等のHP (URL等)	島田市役所ホームページ (http://www.city.shimada.shizuoka.jp/kairyō/houraiyasi.html)								